

令和7年第3回 奄美市議会定例会 一般質問

9月9日(火)

1	瀧 真一郎	(無所属)	9 : 30 ~ 10 : 30
2	前田 要	(無所属)	10 : 45 ~ 11 : 45
3	朝木 一仁	(チャレンジ奄美)	13 : 30 ~ 14 : 30
4	帯屋 誠二	(無所属)	14 : 45 ~ 15 : 45

9月10日(水)

1	与 勝広	(公明党)	9 : 30 ~ 10 : 30
2	大庭 梨香	(公明党)	10 : 45 ~ 11 : 45
3	川口 幸義	(自民党新政会)	13 : 30 ~ 14 : 30
4	栄 ヤスエ	(公明党)	14 : 45 ~ 15 : 45

9月11日(木)

1	盛 剛	(無所属)	9 : 30 ~ 10 : 30
2	幸多 拓磨	(チャレンジ奄美)	10 : 45 ~ 11 : 45
3	竹山 耕平	(自民党新政会)	13 : 30 ~ 14 : 30
4	崎田 信正	(日本共産党)	14 : 45 ~ 15 : 45

9月12日(金)

1	西 忠男	(チャレンジ奄美)	9 : 30 ~ 10 : 30
2	奥 晃郎	(自民党新政会)	10 : 45 ~ 11 : 45
3	永田 清裕	(自民党新政会)	13 : 30 ~ 14 : 30

※ 時間については予定です。

先の質問者の終了状況によっては、時間が早まることもございます。

令和7年第3回定例会一般質問通告

9月9日（火）

◎無所属 瀧 真一郎

1 奄美市市制施行20周年記念―第62回奄美まつりについて

（1）本年度の奄美まつりの運営にあたり、以下の4つのイベントについて、昨年度からの変更点の有無とその考え方、また変更がある場合の関係団体との調整・進行方法についてお示しください。なお、変更がない場合はその旨をお示しください。

①花火大会

②八月踊り

③パレード

④舟漕ぎ競争

＊着目点

・予算配分の考え方（歳入・歳出）

・運営の考え方（時間配分／参加団体数）

（2）本年度の奄美まつりに関する振り返りについて、現時点での計画や進め方、またその振り返り内容を来年度の運営にどのように反映していく予定かについて、振り返り対象を明確にした上で可能な範囲でお示しください。

＊振り返りの対象

（例：来場者数、予算配分、安全対策、関係団体との連携など）

2 奄美市の管理する公園施設について

（1）奄美市で管理している公園の数を、名瀬／笠利／住用、各々の地区で分けてお示しください。

（2）各々の地区で活用できている公園と、あまり活用できていない公園があると思うが、その数をお示しください。また活用できていると判断している定義もあわせてお示しください。

（3）活用できていないと認識している公園があれば、その公園に対する今後の対応をお示しください。今後検討していくのであれば、いつまでにその計画を示していただけるか目途をお示しください。

3 特別認可校への対応について

（1）「特別認可校情報交換会」について伺う。

①7月実施予定と聞いていたが各校に対する実施状況について実施済・未実施（計画中）・未実施（未定）のいずれかでお示しください。

②実施済の場合、校名・参加メンバー層と意見交換会で出てきた主な意見・課題について示せる範囲でお示してください。

③②の意見・課題に対する方向性や考え方を反映方法とあわせてお示してください。

4 奄美市地球温暖化防止活動実行計画の進捗について

(1) 【事務事業編】の今年度実施状況について伺う。

①：奄美市地球温暖化防止活動実行計画【事務事業編】では＜温暖化対策推進員会議＞を7月に設置、8月に情報公開となっているが、現時点での進捗状況と内容をお示してください。また遅れが発生しているならその理由をお示してください。

◎無所属 前田 要

1 宇宿保育所の今後について

(1) 保護者説明会が二回開催された経緯と、内容についてお聞かせください。

(2) 当初の計画では、認定こども園が開園しても、宇宿保育所はそのまま残すと認識しているが、何故子育て世帯を不安にさせるのか、お聞かせください。

(3) 奄美市として宇宿保育所の方向性をお示してください。

2 動植物の密猟対策について

(1) 奄美大島自然保護協議会（5市町村で構成）の概要と活動等をお聞かせください。

(2) 密猟にする方に見れば

①まずは、移動手段

②次に、下見（ネットでの情報共有）

③密猟の時間帯等々

(3) 密猟出来ないような環境造り 【笠利半島版】

①夜間の海辺パトロール

（例）各集落でボランティアを募集

②夜間の市道その他道路進入規制

（例）蒲生岬公園への二箇所の道路入口

閉鎖＋電気自動車を配置しライトを、照らし続ける。

③市長のマニフェストの防犯カメラ設置

④警察署との連携強化

3 笠利の基幹産業・サトウキビの5年後10年後の戦略チームの立上げについて

- (1) 笠利総合支所内農林水産課の中に、糖業推進室があります。推進室を主体とし、生産農家・JA・製糖会社で『うぎ生産・反収アップ・プロジェクトチーム』を結成の提案
- 4 重要害虫【セグロウリミバエ】について
 - (1) 奄美市の対策についてお聞かせください。
- 5 ソテツカイガラムシ防除の薬剤について
 - (1) 昨年度にはなかったトレボン乳剤混合について
 - (2) 市民の皆様への、混合薬剤散布の周知徹底について
- 6 インスタグラムHello-kasariについて
 - (1) 以前の一般質問にて笠利版公式ラインの可能性についてお伺いしました。Hello-kasariの毎月の駐在員会の資料の可能性についてお伺いします。
- 7 サイクリングロードの指定管理の可能性について
 - (1) 宇宿校区にあるサイクリングロードの経緯についてお聞かせください。
 - (2) 台風や冬の季節風による倒木の撤去作業は各集落でボランティアにて施行していますが、校区での指定管理の可能性についてお伺いします。

◎チャレンジ奄美 朝木 一仁

- 1 世界自然遺産について
 - (1) 希少種・固有種の保護について
 - ①今年5月（ナキ・ムラサキ）オカヤドカリの不法所持事案について市の見解・対応
 - ②今後の対策について
 - ③外国人観光客への啓発について
- 2 スポーツ行政について
 - (1) 市の複合施設（名瀬運動公園・太陽が丘総合体育館・奄美体験交流館）の空調整備について
 - ①これまでの検討経緯について
 - ②国の制度活用について
 - ③空調の調査について
- 3 農林行政について
 - (1) 農福連携について
 - ①市の認識について
 - ②異業種間のマッチング環境について
- 4 企画行政について
 - (1) コクトくんラインスタンプについて

- ①ラインスタンプ制作の目的と実績について
- ②今後の活用について

◎無所属 帯屋 誠二

1 市民生活について

- (1) 市民と市長のふれあい対話における市民からの問い合わせについて
 - ①住用町山間地区の国民体育館に対する今後の利用計画と、石抱きガジュマルに対する当局の見解を伺う。
 - ②平松町コミュニティ用地活用の進捗状況と、浜里町の防災対策について伺う。
 - ③小宿土地区画整備事業について伺う。
 - ④お達者ご長寿事業の利用枠の拡大について

2 自然環境と生活環境について

- (1) 捕獲禁止にされている動植物の違法な捕獲や採取について
 - ①奄美市における違法な捕獲や採取への対策と、今後の課題について伺う。
- (2) 害獣（イノシシ）対策について
 - ①農地以外における害獣対策について伺う。
 - ②駆除事業（鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業）の活用状況について伺う。

9月10日（水）

◎公明党 与 勝広

1 奄美群島振興開発特別措置法について

- (1) 奄美群島振興開発特別措置法の総括と成果について
 - ①奄美、沖縄との連携強化の現状及び今後の取組みについて

2 市長の政治姿勢について

- (1) 指定管理者制度導入の総括
 - ①インセンティブ付与の成果
 - ②「タラソ奄美の竜宮」再開のめどは
- (2) 住用町内海公園の整備について
- (3) 美術館交流について
 - ①一村サミットの開催について
- (4) 市有地の有効活用について
 - ①平松コミュニティ用地活用の現況
 - ②小宿小学校横の旧教員住宅及び長浜教育委員会作業場の今後の活用はど

のようになっているのか

3 福祉行政について

(1) 子育て支援について

①こども誰でも通園制度の実施状況

②産後パパ育休制度（出生時育児休業制度）の取得状況について

(2) 持続的な地域医療の確立について

◎公明党 大庭 梨香

1 住用版地域創生戦略について

(1) 地域創生戦略の趣旨について

①「住用未来10か年計画」の実現に向けた市長の思い（期待）について伺う。

②目的、推進体制、人口目標について伺う。

③「住用未来10か年計画」の実践体制について、住用町民や集落ができること、行政がすべきこと等、取組事業や目標数値があるのか伺う。（5年後、10年後の目標値は）

(2) 基本目標について

①「Ⅰ自然を活用した稼ぐまちづくり」地元主体による気運の醸成をどのように促すのか。（地場製品の加工製造促進事業について）集落、民間、行政の役割について伺う。

②「Ⅱ災害に強い防災まちづくり」自主防災組織の強化の具体的な事業と定期的な防災訓練について伺う。

③「Ⅲ定住振興を見据えたまちづくり」空き家対策の具体的な施策について伺う。（地域協力隊の連携、定住希望者への対応戸数や目標数値）

2 教育行政について

(1) 住用校区統廃合について

①在り方検討会の進捗状況、検討内容について伺う。（委員からの意見、その意見をどのように今後に生かしていくのか。）

②今後のスケジュールおよび地域への周知について伺う。

(2) 不登校対策について

①不登校児童生徒の各地区の状況について伺う。（児童生徒や保護者への学校の関わりや相談体制が取られているのか。）

②フリースクールの活用状況について伺う。

③フリースクールに対しての市としての支援について伺う。（これまでの市の支援、実態把握をしているか。）

④あまみ不登校対策プロジェクト事業の内容、進捗状況、成果について伺

う。

⑤「こころの健康観察」の取組状況，成果について伺う。

3 医療・福祉について

(1) R S ウイルス感染症の現状について

①R S ウイルス感染症とR S ウイルスワクチンに対する認識を伺う。

(2) R S ウイルス感染症の予防対策について伺う。

①R S ウイルス感染症の重症化リスクが高いとされる乳幼児や高齢者を中心に向けた啓発の周知の必要性について伺う。

②妊産婦や高齢者への一部助成の考えはないか伺う。

(3) 带状疱疹ワクチンについて

①定期接種の接種状況について伺う。

②50歳以上の対象者に任意接種の助成を考えないかを伺う。

◎自民党新政会 川口 幸義

1 市長の政治姿勢について

(1) 奄美市BPR取組みの変遷について

①BPRの必要性について

②当初予算の全庁業務量調査・業務分析・BPR支援業務5,115千円の進捗状況をお示してください。

2 教育行政について

(1) 奄美市小中学校の校務員について

①小中学校校務員の勤務時間は，現在の物価高騰の状況では，終日勤務への改善が急務だと思うが，見解を示せ。

(2) 課外活動（部活動）の位置づけについて

①自主的，自発的な参加について

②スポーツや文化，科学に親しませる活動について

③学校教育の一環であることについて

④持続可能な運営体制について

(3) 部活動の社会的意義について

①地域との関連について

②子どもたちのセーフティネットについて

(4) 学校における部活動の再認識について

①教育活動と部活動について

②生徒の人格を育む部活動について

③指導者を成長させる部活動について

◎公明党 栄 ヤスエ

1 防災行政について

(1) 奄美市総合防災訓練について

①名瀬地区・住用地区（集中豪雨想定）について伺う。

②笠利地区（地震・津波想定）について伺う。

(2) 防災専門監（仮称）の配置について

①本市として、配置についてどのように捉えているのか伺う。

②配置するためには、条例改正が必要と聞いているが、本市はどのように検討を進めているのか伺う。

2 市民生活について

(1) 見守りカメラ設置について

（犯罪の抑止，事件等の早期解決，市民生活の安全の確保）

①本市に設置されている見守りカメラ運用の現状・課題について伺う。

②本市として、見守りカメラの設置と管理と運用はできないか伺う。

(2) 学校現場，体育施設での水分補給，熱中症予防について

①本市の小中学校，体育施設へ給水機の設置ができないか伺う。

(3) 令和6年4月より，HPV検査が自治体の判断で導入可能になりました。

①本市で導入はできないか伺う。

3 子育て行政について

(1) 令和8年度より実施予定の「誰でも通園制度」について

①本格実施にむけての体制整備の課題はないか伺う。

9月11日（木）

◎無所属 盛 剛

1 市長の政治姿勢について

(1) 2期目へ向けて奄美の直面する政治課題

①人口減少や少子高齢化に対する将来のビジョンを伺う。

②食の安全保障に関して一次産業振興策を伺う。

③エネルギー問題について見解を伺う。

2 災害対応について

(1) 7月30日古田地区災害について

①発災を知った日時。通報を受け復旧に着手するまでの経過を伺います。

②この現場は集中豪雨のたびに道路に水が流出して危険であるということです。地域住民より砂防建設等の要望はなかったか伺います。

③山際の危険個所に多く家屋が建っていますが、建築基準法による許可の

もとで建設された家屋か伺います。

④後背地の森林は個人有林か林齢は災害未然防止の森林整備の必要性を問う。

(2) 緊急時における連絡網の体制について

①古田地区の自治会長は不在であるということですが緊急時の連絡網体制には不可欠と思われるが、会長不在、区長不在等の集落や自治会の数を伺います。

②緊急時、警察消防が道路の寸断等によって救援に来られない場合、その地区の青年団、婦人会が大きな役割を果たします。青年団組織がある集落、自治会は

③集落、自治会ごとに消防団員は確実に配置されているか。

④災害等に対応するため区長、青年団、婦人会、地区消防団員、役員等連絡体制を確固たる組織に位置づけるべきと考えるが伺います。

⑤カムチャッカ沖地震の津波関係における緊急連絡体制警報発令までの経過を伺う。

3 島外資本・外国人による土地売買について

(1) 外国人による土地の売買について

①奄美において外国人による土地の売買の事例はあるか伺います。

②奄美において外国人によるマンション等の売買事例はあるか伺います。

(2) 島外資本による土地の取得について

①笠利節田地区におけるホテル建設計画の直近の状況を伺います。

②当該建設予定地の当初登記年月日と地目を伺います。

③売買時における態様。第三者による仲介か伺います。

④景観法、景観条例、建築基準法、農地法等、関係法令との整合性は万全か。

⑤地元住民とのコンセンサスは十分か。

◎チャレンジ奄美 幸多 拓磨

1 教育行政について

(1) 学校現場の環境改善

①学校現場の環境整備と教員不足解消・離職率低下と成り手不足解消に向けた取組みについて

②教員が子どもと向き合う時間を確保するための業務軽減策について

②-1 部活動の指導者の地域移行の現状と内容について

②-2 開門時間の現状について。

2 財政行政について

- (1) 奄美市の財政状況について
 - ①現在の奄美市の財政状況を分かりやすくお示してください。
 - ②令和7年度現在における奄美市の地方債残高は幾らでしょうか。また、現在の基金の総額はいくらでしょうか。そして今後、何年で返済を行う計画でしょうか。
- (2) 財政運営と市民の意識
 - ①私たち市民が、税を「取られるもの」ではなく、行政サービスや地域の発展のために「預けるもの」と捉えられるようにするには、どのような情報発信や仕組み改善が必要と考えているか、お示してください。
- 3 水道管の維持管理について
 - (1) インフラ更新と財源確保
 - ①上水道管の老朽化と更新課題（老朽化率22%・更新の必要性）
下水道管の老朽化更新事業について
- 4 名瀬総合体育館の更新計画について
 - (1) 名瀬総合体育館の更新計画について
 - ①建築年数と今の課題、今後の改修（建て替えも含む）計画について
 - ②熱中症に対する市当局の見解と、現在の競技中の室温の調査などは行われているのか。
 - ③改修を行っている場合の優先順位は
 - ④名瀬総合体育館への空調導入、または、トレーニングルームのように部屋ごとでの空調設備の導入は
 - ⑤建て替えの場合と改修場合、総事業費はいくらを想定していますでしょうか。

◎自民党新政会 竹山 耕平

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 子どもの航路航空路運賃の更なる負担軽減に向けて
 - ①再度の質問となるが、子どもたちや保護者に対する負担軽減策への取り組み及び働きかけ（制度設計等）への見解は
 - ②子ども達の大会には、現状では支援制度の対象がありなしという状況にある。離島のハンデを支援するため、また更なる経験と体験する機会を創出するための支援が必要と考える。そのためにも本市を含め群島・県・国においても更なる負担軽減策の実現を望む。
 - (2) 平田土地区画整理事業進捗について。事業計画変更後の計画通り進捗されているのか示せ。
 - (3) 子育て・保健・福祉複合施設計画について及び変更された11ブロック

内の事業計画（全体像）とまちづくり，中心市街地活性化との将来像について

- ①施設規模変更の理由（構造・機能・測候所跡地との配置換え・都市公園のイメージなど）
- ②設計業務（基本・実施以降）の手法について
- ③完成後のまちづくりの目的，目標値，基準値の設定は。またどのような形（指標等）で公に示すのか。（賑わい，人・物の流れ，交流人口の増加，通行量，交通量，居住人口，空き店舗率，出店率（増加率），売上げの増加など）
- ④老人福祉会館（長浜町）の建て替え計画は。高齢者機能を省くのではなく新たな拠点づくりとして機能を高めることを目的目標に掲げるべき

2 教育行政について

（1）タブレットの更新時期を迎える

- ①当初の予算概要と財源
- ②更新にあたる予算概要と財源
- ③タブレット導入の費用対効果について（当初の目的との整合性，達成率は，効果成果は）

（2）学校に設置された空調機について

- ①教室への設置状況（普通・特別・通級指導・職員室等・体育館）
- ②普通教室の更新時期計画は。今後財源含め市財政は圧迫される。首長会等含め働きかけは
- ③体育館（通常授業・災害時の避難場所）への設置計画は。国（文科省含め）の指針等含め見解を示せ。

（3）友好都市交流促進事業の活用状況について。また，来年度以降の事業計画について

◎日本共産党 崎田 信正

1 市長の政治姿勢について

- （1）今年は戦後80年，被爆80年の節目の年となり，8月6日，9日のヒロシマ，ナガサキへの原爆投下，そして15日の終戦日を迎えます。メディアでも特集記事や戦争体験者の記憶などの記事が多く紹介されました。15日の「奄美名瀬戦没者合同慰霊祭」で市長も追悼の辞を述べ，不戦を誓っておられます。その上で現在の軍備拡大をどのように捉えられているのかご見解をお伺いします。
- （2）現在，奄美市名瀬の町並みの景観は，マリントウン地区の整備や，おがみ山トンネルの掘削開始などで大きく変化しています。その中心ともなっ

ている末広港土地地区画事業の進捗について事業目的に照らして現在の評価をお伺いします。

2 社会保障制度について

(1) 健康保険証について

①昨年12月2日以降は、新規発行はされなくなっています。このことについて、トラブルや市民の混乱などは起こっていないか現状をお伺いします。

②国保税滞納者の実態についてお伺いします。

(2) 介護保険制度について

①訪問介護事業所がない自治体が全国各地の町村にひろがっています。奄美市ではゼロにはなりませんが、ニーズに応えられるのかご見解をお伺いします。

3 福祉行政について

(1) 生活保護基準引き下げを違法とした最高裁判決がだされましたが、保護受給者が多い当市にとって補償額などの影響についてご見解をお伺いします。

4 教育行政について

(1) 防衛省がこども版「防衛白書」を全国2,400小学校に6,100冊配布しているとのことですが、奄美市の各学校に配布がなかったのかお伺いします。

9月12日（金）

◎チャレンジ奄美 西 忠男

1 教育行政について

(1) 今年7月の参議院議員選挙の10代・20代の奄美市の投票率を伺います。

(2) 中学生の政治参加についてどのような教育や指導をされているか伺います。

(3) 教科書の採択について伺います。

2 鹿児島県自転車活用推進計画について

(1) 矢羽根型道路標示・自転車歩道通行可について市民の皆様に周知しているか伺います。

(2) 奄美5市町村の自転車ネットワーク計画があるか伺います。

(3) サイクルツーリズムによる観光振興について伺います。

(4) 来年4月から導入される自転車の反則金について伺います。

3 奄美市の公共公園について

- (1) 公園の数・環境整備・駐車場管理について伺う。
 - (2) 御殿浜公園の駐車場について伺います。
- 4 Uターン・Iターンについて
- (1) 奄美市定住促進住宅入居について伺います。
 - (2) 過去の5年間のUターン・Iターンの推移を伺う。
 - (3) 外国人の移住について伺います。

◎自民党新政会 奥 晃郎

- 1 市長の政治姿勢について
- (1) 市長就任時と現在の地区ごとの人口について
 - (2) 出生数、合計特殊出生率はいくらか、増やす取組みは
 - (3) 人口増加に取り組んできた施策は
 - (4) 人口増加対策についての評価は
- 2 自治会、集落の活性化策について
- (1) 限界集落の現存及び定義について
 - (2) 行政としてのサポートについて
 - (3) 集落担当職員、集落支援員制度について
 - (4) 集落支援金制度の導入について
- 3 地方交付税について
- (1) 人口、世帯数に算定される金額は
 - (2) 人口、世帯数の算定は如何に
 - (3) 歳入に占める地方交付税の比率は
 - (4) 令和7年度の確定額及び前年度との比較
 - (5) 奄美市の最新の合計特殊出生率は
- 4 地方創生への取組みについて
- (1) 地方創生への取組みと成果
 - (2) 関係人口増加への取組みについて
 - (3) 若者、女性の移住者への取組みについて
- 5 奄美市職員の兼業への取組みについて
- (1) 奄美市職員の兼業者について

◎自民党新政会 永田 清裕

- 1 安田市政1期4年の総括と2期目への抱負について
- (1) 4年前、市議会議員から市長へ就任し、奄美市政に臨む立場が大きくが変わりました。市長を務めた4年間でどのように感じたのか、率直な思いについて伺う。

- (2) 市長に臨むにあたり、88項目のマニフェストを掲げ取り組んでこられた。その実績と達成感についてどのように捉えているのか、思い通りに実施できたこと、厳しいと感じたことなど伺う。
- (3) 「明るく、優しく、風通しの良い未来都市奄美市の実現」をビジョンに、市民、民間、議会、行政の「オール奄美市」で取り組むことを掲げ、市民との対話、民間との連携を強く打ち出してこられた。このことの成果として、市政にどのようなことが反映されてきたのか伺う。
- (4) 「子育て支援の充実」を施策の一丁目一番地に掲げてこられた。この分野における4年間の成果と今後の課題等について伺う。
- (5) 1期4年を振り返り、2期目に臨む抱負について伺う。

2 世界自然遺産登録からの4年について

- (1) 登録から4年が経過し、登録後における環境保全等への取組強化や地域活性化などの経済効果をどのように捉えているのか伺う。
- (2) 金作原の試行ルールについて
 - ①試行ルールに至る経緯を伺う。
 - ②現状及び課題を伺う。
 - ③試行ルールの今後を伺う。
 - ④認定ガイドの捉え方を伺う。